

## スマート留守電ご利用規約

2019年3月19日

(本規約の適用)

- 第1条 本規約は、株式会社QTnet（以下、当社といいます。）が、ソースネクスト株式会社（以下「ソースネクスト」といいます。）と提携し提供するスマート留守電（以下「本サービス」といいます。）について定めます。
- 2 本規約は、利用者と当社との間の一切の行為に適用します。
  - 3 利用者は、本サービスの利用にあたり、本規約および使用許諾条件書（スマート留守電）（第4条第1号にて定義され、以下同様とします。）を誠実に遵守するものとします。
  - 4 本規約と使用許諾条件書（スマート留守電）の規定とが相違する場合は、本規約が優先します。

(本規約の変更)

- 第2条 当社は、本規約を契約者の承諾を得ることなく、変更することがあります。この場合、料金その他の提供条件は、変更後の規約によります。

(用語の定義)

- 第3条 本規約における用語は、それぞれ次の各号に定める意味で使用します。

- (1) 「使用許諾条件書（スマート留守電）」とは、ソースネクストが定める「使用許諾条件書（スマート留守電）」（その変更後のものを含む。ソースネクストのホームページ上に掲載）をいいます。
- (2) 「対象サービス」とは、ソースネクストが使用許諾条件書（スマート留守電）に基づきスマート留守電の名称で提供するサービス等をいいます。
- (3) 「利用契約」とは、本規約に基づき、当社と利用者の間に成立した契約をいいます。
- (4) 「利用者」とは、当社との間に利用契約が成立しているものをいいます。

(本サービスの内容)

- 第4条 本サービスの内容は、次の各号に定めるとおりとし、その具体的な内容は当社またはソースネクストのホームページ等において別途掲示します。

- (1) 利用者が対象サービスを利用することができるよう、ソースネクストに対して必要な手配等を行うこと
  - (2) 使用許諾条件書（スマート留守電）に基づき利用者による対象サービスの利用条件に変更が生じる場合において、ソースネクストに対してかかる変更に必要な手配等を行うこと
  - (3) 利用契約が終了する場合において、ソースネクストに対して対象サービスの利用の終了に必要な手配等を行うこと
  - (4) ソースネクストが利用者毎に発行する、対象サービスの利用に必要なライセンスキーをソースネクストから受領し、これらを各利用者に通知すること
- 2 利用者は、本規約に同意することにより、前項に規定する基準に対して明示的に同意します。
  - 3 本サービスの内容は、当社が合理的に提供可能であると提供時において判断するものに限りません。

(料金)

第5条 本サービスに関する料金の適用については、当社規定の「QT モバイルサービス契約約款」に基づきます。

(本サービスのご利用申込み)

第6条 本サービスの利用をご希望される方は、本規約の内容を承諾し、当社所定の手続きを経たうえで、当社にお申込みいただくものとします。

(お申込みの受付・取消)

第7条 当社は、契約者からのお申込みに基づいて、受付を行います。

2 契約者が次のいずれかに該当する場合には、前項の規定にかかわらず、お申込みを受け付けかねますので、あらかじめご了承ください。

(1) 契約者が実在しないとき又はそのおそれがあると当社が判断したとき

(2) 申込み時に虚偽の事項を申告されたとき

(3) その他当社の業務遂行上著しい支障があるとき

3 受付を行った後であっても、契約者が前項のいずれかに該当することが判明した場合には、当社はその受付を取消させていただくことがあります。

(お申込みの解除)

第8条 契約者がお申込みを解除する場合、必要事項を当社にお電話にてご連絡いただき、その連絡をもって解除とします。

2 当社は、契約者が当月の末日までに前項に定めるご連絡を行った場合、翌月からの月額料金の請求を停止するものとします。なお、当該連絡月をもって本サービスの提供は終了するものとします。

(当社による本契約の解除)

第9条 当社は、契約者が本サービス規約、QT モバイルサービス契約約款の解除事由に該当した場合当該規定に基づき本サービス契約を解除することができます。前項解除権の行使は、当社から当該契約者に対する損害賠償の請求を妨げるものではありません。本条により本サービス契約が解除された場合、契約者は、当該時点で当社に対して負担する本サービスの利用に係わる一切の債務（本サービス利用規約、QT モバイルサービス契約約款に基づく債務に限定されません。）につき当然に期限の利益を喪失し、残存債務の全額を直ちに現金で一括し当社へ支払わなければなりません。

(契約者による本契約の解除)

第10条 契約者が本サービス契約を解除しようとするときは、当社所定の方法によりその旨を当社に通知します。

2 当社は、契約者が当月の末日までに前項に定めるご連絡を行った場合、翌月からの月額料金の請求を停止するものとします。なお、月額料金の日割りは行わず、当該連絡月の末日をもって本サービスの提供を終了するものとします。

(サービスの終了)

第11条 当社は、次の場合には、本サービスの一部または全部を終了することがあります。

- (1) 経営上、技術上などの理由により、本サービスの一部または全部の適正かつ正常な提供ができなくなり、当該サービスの運営が事実上不可能になったとき
  - (2) 当社による本サービスの提供の基礎となる当社と第三者との間の取引、提携等が理由の如何を問わず終了し、当該サービスの運営が事実上不可能になったとき
  - (3) その他の理由により、本サービスの一部または全部が提供できなくなったとき
- 2 本サービスの全部が終了した場合は、利用契約も同時に終了します。
  - 3 利用契約が終了した場合は、スマート留守電契約も同時に終了し、利用者は対象サービスの利用を行なうことができなくなります。
  - 4 前3項に基づく本サービスの一部ならびに全部の終了、または利用契約の終了により、利用者に損害などが生じても、当社およびソースネクストは一切の責任を負わないものとします。

(その他の提供条件)

第12条 本サービス契約に関するその他の提供条件については、QT モバイルサービス約款に定めるところによります。

(遵守事項)

第13条 利用者は、次の各号のいずれかに該当する行為を行ってはならず、かつ、第三者にこれを行わせること(黙認することを含む。)をしてはならないものとし、これらに違反した場合は、当社は、当社サービス及び本サービスの提供を停止することができるものとします。なお、当該停止により利用者に損害等が生じた場合、当社は当該損害等について一切責任を負わないものとします。

- (1) 当社サービスの改変、翻案、その他の変更、製品の一部若しくは全部を基にした著作物を作成すること、リバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル、解読、またはその他の方法により読み取り可能な形にすること、その他、仕様等に反する行為
  - (2) 法令違反および公序良俗違反、またはそのおそれのある行為
  - (3) 当社またはその他の第三者の権利を侵害する行為、そのおそれのある行為(誹謗中傷、プライバシー侵害、知的財産権侵害等を含むがこれに限られない。)
  - (4) 当社サービス関連のデータを第三者に使用させ、もしくは提供、漏洩等すること。
  - (5) 当社サービスの運営を妨げる行為、その他当社サービスに支障をきたすおそれのある行為
  - (6) 当社もしくは第三者の信用または名誉を損なう言動、または当社もしくは第三者に不利益をもたらす行為
  - (7) その他、社会通念上不適切と認められる行為
- 2 利用者は、前項各号のいずれかに該当する行為を行った場合、または第三者にこれを行わせた(黙認を含む。)場合、前項に基づく当社によるサービス提供の停止の有無を問わず、当社に対し、当社に生じた一切の損害(逸失利益を含む。)を賠償する。
  - 3 利用者は、第三者に対して、再販売(譲渡、転貸、再提供、担保としての提供、その他これらに準ずる行為を含む。)させてはならないものとする。利用者がこの定め違反した場合、当社は直ちに本契約を解除すること及び当社が被った一切の損害についての賠償を請求することができるものとする。

(中断中止)

第14条 当社は、次の各号の場合、当社サービスおよび本サービスの全部もしくは一部の提供を一時的に中断、または永続的に中止することができるものとします。なお、当社は、中断または中止の旨を、事前に（事前が合理的に難しい場合は事後速やかに）利用者に対して通知するものとします。

- (1) 当社の使用する設備やシステム等の障害、保守・メンテナンス等の事由による場合
- (2) 当社サービスのシステムソフトウェア又はプログラムの障害、改修、改善又は更新を行う場合
- (3) 当社提携事業者による中断または中止があった場合その他当社提携事業者との関係により必要な場合
- (4) その他当社が事業運営上必要と合理的に認めた場合

2 前項に基づく中断または中止により利用者に損害等が生じた場合であっても、当社は当該損害等について一切責任を負わないものとする。

(免責事項)

第15条 当社は、天災、事変、原因不明のネットワーク障害その他の不可抗力により生じた損害、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、本サービスならびに対象サービスまたはその利用に関連して生じた損害、逸失利益および間接損害などのあらゆる損害については、一切の賠償責任を負わないものとします。

- 2 当社は、本サービスおよび対象サービスの無瑕疵性、法令への適合性、完全性、品質および本サービスが利用者にとって合目的であることについて何ら保証しません。
- 3 当社が対象サービスに関して利用者へ提供する情報は全て対照サービスの製造元、仕入元が説明する内容に依拠するものであり、当社は利用者に対して提供する当該情報の正確性、完全性その他一切の保証をしません。
- 4 当社は本サービスを現状有姿のまま利用者へ引き渡すものであり、瑕疵担保責任その他法的拘束力ある責任は一切負わないこと。
- 5 利用者が第三者との間で本サービスに起因又は関連して紛争が生じた場合であっても、当社は何ら責任を負わず、利用者の名義と負担でこれに対応することとします。

(個人情報)

第16条 本サービスの提供にあたり取得した個人情報の利用目的は、当社が公開するプライバシーポリシーにおいて定めます。

- 2 当社は、契約者からご提供頂いた個人情報を、本サービス履行の目的のために必要な範囲内で業務委託先に開示する場合があります。

(本サービスの提供の中止)

第17条 当社は、本サービスを安定的かつ継続的に提供することが困難な場合または、その他やむを得ない事情があるときは、当社が判断する方法により終了予定日の6ヵ月前までに契約者に通知することにより、本サービスの全部または一部の提供を終了することができるものとします。

(準拠法)

第18条 本規約の成立、効力、解釈および履行は日本国法に準拠するものとします。

(紛争の解決)

第19条 本規約の条項又は本規約に定めていない事項について紛議等が生じた場合、契約者及び当社の双方誠意を持って協議し、円満に解決するものとします。

2 本規約に関する紛争は、福岡地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

付則

(実施期日)

本規約は、2019年3月19日から実施します。